カウンター制御・チューブポンプ式・粘体分注機

粘体 小分太

取扱説明書

ＴＰＫ－２０００型

このたびはサンシンの粘体小分太をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
この製品は粘体用分注機として開発され、特にポンプ内部の
チューブ交換を工具を必要としない新機構を採用した設計に
なっております。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、安全に、より有効に
末長くご愛用いただけますよう心からお願い申し上げます。

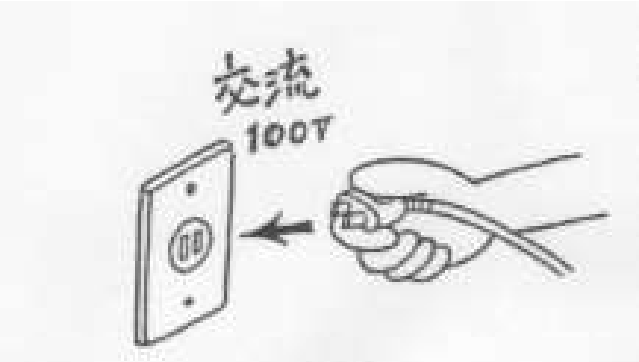
株式会社 サンシン

各部の名称

チューブポンプ本体
回転スピードコントロール(デジタルポテンションメーター)
カセットカバーネジ
正・逆転スイッチ
電源スイッチ
設定カウンター
ホース固定板
手動スイッチ
ホース固定ネジ
自動スイッチ
吸込みホース
接続アダプター
標準ノズル
吸い込みホース
受け台調節ねじ
吸い込みパイプ
受け台

操作手順

1）電源スイッチが＜ＯＦＦ＞になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込みます。



2）　電源スイッチを＜ＯＮ＞にします。

3）　吸い込みホースを接続アダプターに入れ接続しホースを伸ばし、
吸い込みパイプを充填液内に入れます。（シリコンパッキンが入って無いと液漏れの原因になりますので確認して下さい。）

4）　手動ボタンを押しホース内のエアー抜きします。（押してる間ポンプ作動）

5）　カウンターを、容器又はシリンダーにて、一回の充填量に合わせます。
（別紙カウンター設定参照）

6）　容器に合わせて受台を調整し固定します。

7）　自動スイッチボタンを押すとカウンター設定分が容器に充填されます。

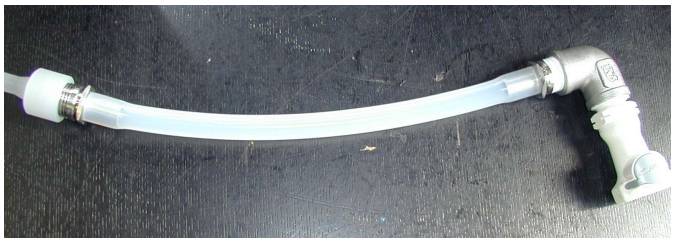
8）　容器を置き換えて、自動スイッチボタンを押す動作を繰り返して下さい。

ＴＰＫ－２０００の電源スイッチ

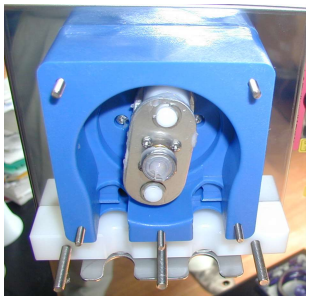
電源スイッチは元電源を切、**自動・手動の**切替スイッチになってますので
動作を間違えない様に切り替えて下さい。

停止－－－電源ＯＦＦ
自動－－－電源ＯＮ
手動－－－ローラーチューブの交換時に押し下げている間はブレーキを開放します。

小分太ＴＰＫ－２０００Ｆローラーチューブ交換



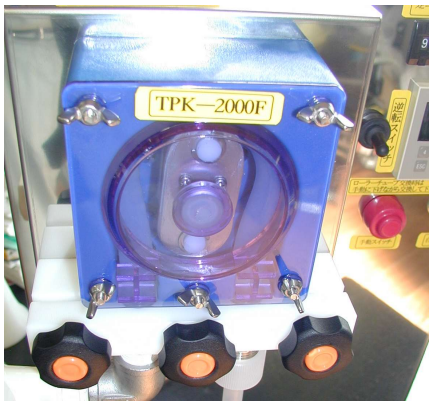
ローラーチューブＡＳＳＹ



ホースをホース押さえに取り付けノブネジで固定させます

電源スイッチの手動側を指で下げながら（電磁ブレーキ開放）
片方の手でローターを回しホースをポンプケース内部に押し込みます

ポンプカバーを蝶ネジで取り付け、電源スイッチを自動側にして
手動スイッチを押しながら回転させホースの取り付けを確認します。



＊注意　ホースがねじれた状態で固定した場合
ホース破断の原因になります。

カウンター設定

１カウントの容積量＝３．６ｃｃ

カウント表示

設定数表示

設定数値変更ボタン

ＲＥＳＥＴキー

①～⑥　　桁別の設定キー　（操作後点灯で設定完了）

ＲＥＳＥＴ　　カウント表示値をクリアするキーです

例　　３６０ｃｃを詰めたい時は３６０÷３．６＝１００
１００カウントを設定表示させシリンダーにて計測し微調整（カウント）をして下さい。

回転スピードコントロール

デジタルポテンショメーター
コントロールの目盛りは０～９です

注意　ダイヤル操作時、接触部の切替えにより回路が遮断されますので、
無通電状態にて操作して下さい。

設定ボタンの爪を起こした状態

この爪を押すと設定数値が変わります。
上部は数値が低い方に進みます。
下部は数値が上がる方に進みます。

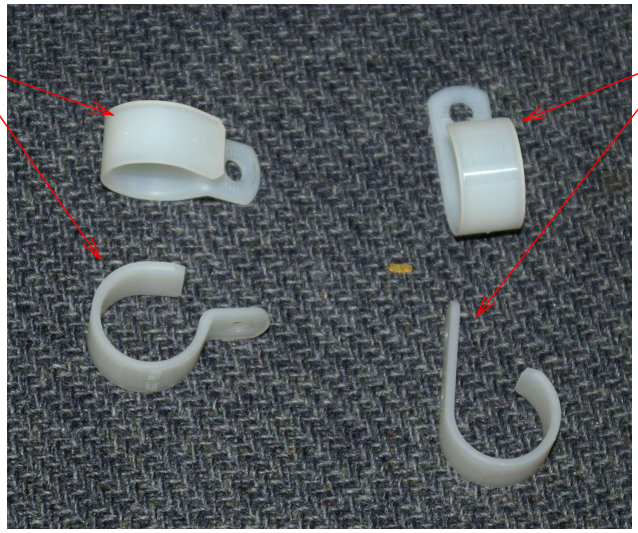
スピードコントロールは粘性のある場合は調節しないと定量が出ない場合があります
使用液体により回転スピードを調節して使用して下さい。

例　　水の様な流動性のあるものは９でも出ますがより精度を要求の場合は６～８位が流量も多く精度も安定します
又粘性が強く流動性が厳しい物は４位でゆっくり回転する様にして下さい
（カラメル．焼き団子のみそタレ．蜂蜜入りソース、他）

＊ 充填機の吸い込みパイプ用フックの固定方法 ＊

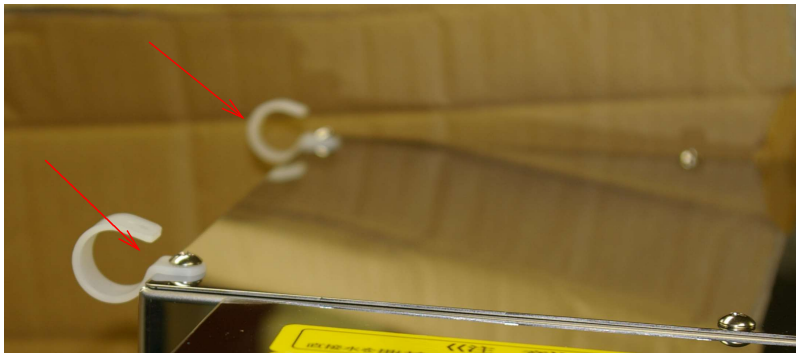
添付されているフックを、お手持ちのドライバーにて本体ボデーの
左上部、右側部に、下記写真の様にネジを外して取り付け下さい
尚不要の場合は取り付けは必要ありません

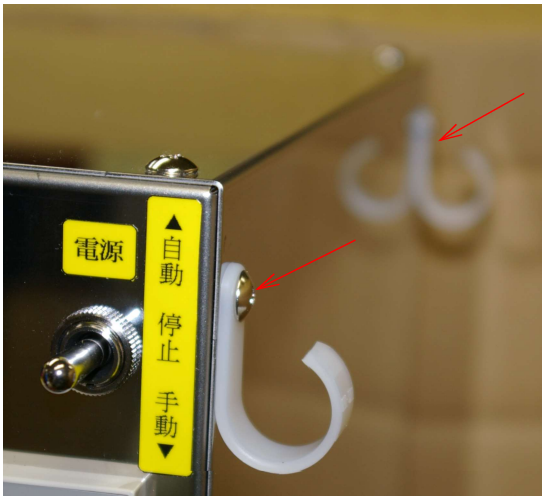
左上部用



右側部用

左上部



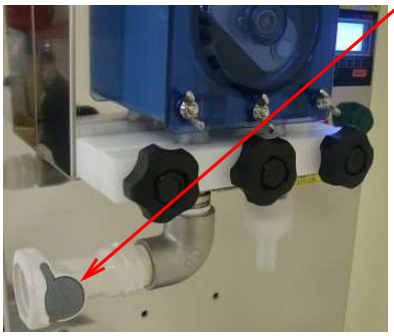


右側部

使用後のお手入れ方法

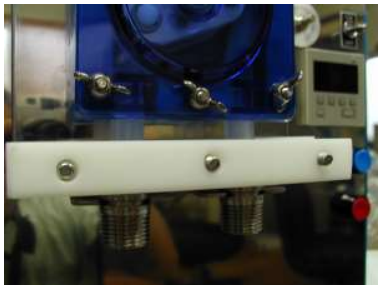
●**正**. 逆転スイッチを上にして手動スイッチボタンを押しホース内液を戻します
●吸い込みパイプを液から抜きお湯容器に入れます、次に正. 逆転スイッチを下にして手動ボタンを押しお湯等で洗浄する（出口には受容器を置いて下さい）

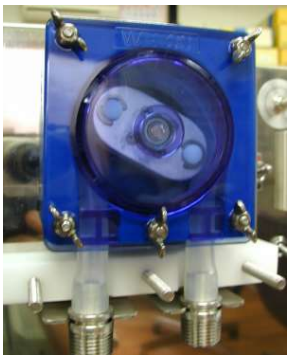
≪分解洗浄は下記の手順で≫　ラッチを押しながら吸い込みホースカプラを外します

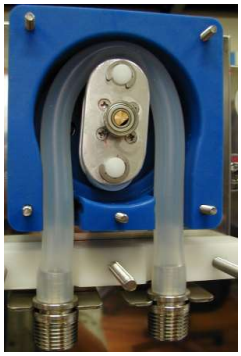


● 吸い込みホースを接続エルボから外し、ホース固定ネジを外し、ホース固定板を外します。

● カセットカバーネジを外しカバーを外します。







●ローラーチューブをポンプカセットの内部からローターを手で回し外します。

専用グリスを３カ所塗る

●ローラーチューブの内部等はブラシなどにて洗浄して下さい。

● 組立は逆手順にてホース等に傷をつけない様に気を付けて下さい。
（付属の食品用グリスをチューブに耳かき程度の量を３カ所塗り、滑りをよくさせて下さい。）

※注意　吸い込みにばらつき等が生じた場合はチューブ交換をして下さい。
又液体によりチューブが使用出来無い事がありますのでお問い合わせ下さい。

※ご使用で不明な点やご要望がありましたらお手数でも下記まで
ご連絡の程お願い申し上げます。

〒176-0023　　東京都練馬区中村北１丁目８番１３号
TEL (03) 3970−0943(代)　FAX (03) 3577−2204
メール：info@kk-sanshin.com

2019.5